

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

令和元年 5 月 23 日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

会 社 名	株式会社ヤシマキザイ
代 表 者 の	代表取締役社長
役 職	
氏 名 (署名)	高 田 一 昭

当社の代表取締役社長である高田一昭は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載が無いと認識するに至った理由は、以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に準拠し、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書作成においては、業務分担と責任部署が明確化されており、適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月開催される定時取締役会及び必要に応じて開催される臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務執行状況が適切に報告され、重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査等委員である取締役は、取締役会への出席、監査等委員監査の実施等を通じて、取締役会の意思決定及び取締役の職務執行が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査室は、監査及び報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指示事項及び改善状況等について、その結果を代表取締役社長へ適宜報告しております。
6. 会計監査人である有限責任監査法人トーマツによる監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以上